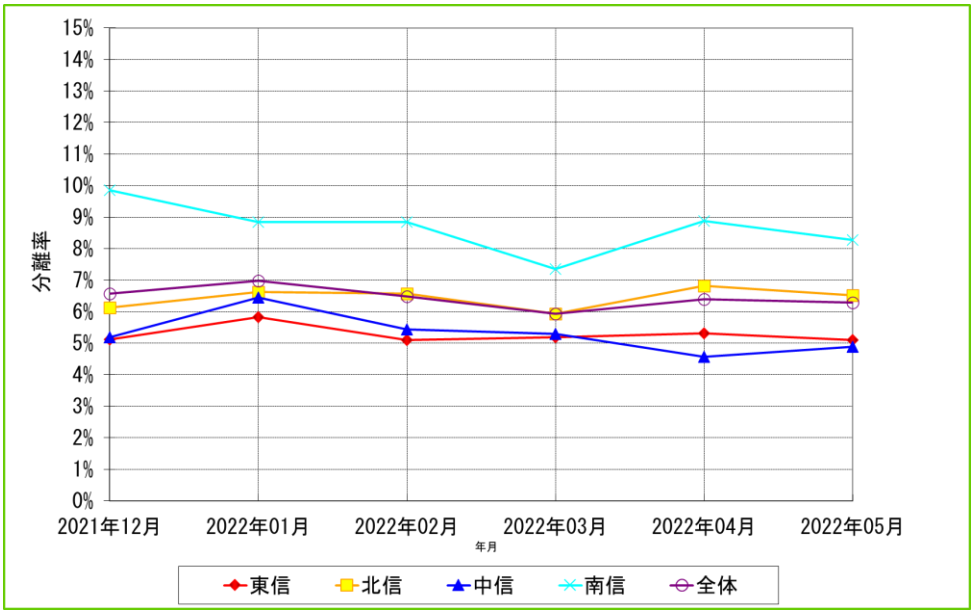
長野県各地区の耐性菌分離率

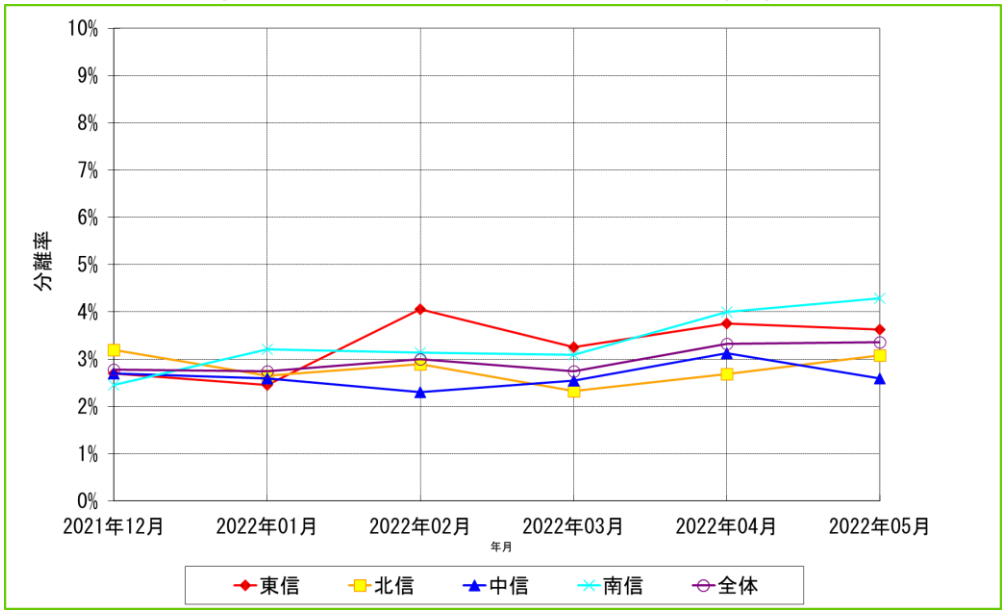
- 対象期間　：2021年12月～2022年5月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年6月26日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2021年12月			2022年01月			2022年02月			2022年03月			2022年04月			2022年05月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	1038	53	5.11%	980	57	5.82%	862	44	5.10%	982	51	5.19%	904	48	5.31%	882	45	5.10%
北信　計	1406	86	6.12%	1434	95	6.62%	1276	84	6.58%	1416	84	5.93%	1378	94	6.82%	1396	91	6.52%
中信　計	1408	73	5.18%	1348	87	6.45%	1306	71	5.44%	1453	77	5.30%	1312	60	4.57%	1308	64	4.89%
南信　計	1258	124	9.86%	1278	113	8.84%	1018	90	8.84%	1198	88	7.35%	1126	100	8.88%	1258	104	8.27%
全体　計	5110	336	6.58%	5040	352	6.98%	4462	289	6.48%	5049	300	5.94%	4720	302	6.40%	4844	304	6.28%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2021年12月			2022年01月			2022年02月			2022年03月			2022年04月			2022年05月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	1038	28	2.70%	980	24	2.45%	862	35	4.06%	982	32	3.26%	904	34	3.76%	882	32	3.63%
北信　計	1406	45	3.20%	1434	38	2.65%	1276	37	2.90%	1416	33	2.33%	1378	37	2.69%	1396	43	3.08%
中信　計	1408	38	2.70%	1348	35	2.60%	1306	30	2.30%	1453	37	2.55%	1312	41	3.13%	1308	34	2.60%
南信　計	1258	31	2.46%	1278	41	3.21%	1018	32	3.14%	1198	37	3.09%	1126	45	4.00%	1258	54	4.29%
全体　計	5110	142	2.78%	5040	138	2.74%	4462	134	3.00%	5049	139	2.75%	4720	157	3.33%	4844	163	3.36%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2021年12月～2022年5月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年6月26日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2021年12月			2022年01月			2022年02月			2022年03月			2022年04月			2022年05月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	1038	1	0.10%	980	2	0.20%	862	1	0.12%	982	1	0.10%	904	1	0.11%	882	1	0.11%
北信　計	1406	0	0.00%	1434	0	0.00%	1276	0	0.00%	1416	0	0.00%	1378	0	0.00%	1396	0	0.00%
中信　計	1408	0	0.00%	1348	0	0.00%	1306	1	0.08%	1453	1	0.07%	1312	0	0.00%	1308	0	0.00%
南信　計	1258	0	0.00%	1278	0	0.00%	1018	0	0.00%	1198	0	0.00%	1126	0	0.00%	1258	1	0.08%
全体　計	5110	1	0.02%	5040	2	0.04%	4462	2	0.04%	5049	2	0.04%	4720	1	0.02%	4844	2	0.04%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm